

令和7年度 第1回 総合教育会議 会議録

開催日時	令和7年7月9日(水) 午前10時から午前11時30分				
開催場所	本庁舎 602・603会議室				
会議出席状況	市長	相馬 憲一	出席		
	教育長	篠山 充	出席		
	教育委員	小林 朋子	出席	川上 聖子	出席
		深澤 道昭	出席	渡邊 英憲	出席
		千本 博美	出席		
	事務局	教育部長	君島 敬	教育総務課長	磯 和明
		学校教育課長	萩原 孝夫	生涯学習課長	伊藤 甲文
		スポーツ振興課長	大島 実	文化振興課長	墨谷 薫
		教育総務課 教育施設管理担当	黒崎 晃一	文化振興課 学芸企画担当	新井 敦史
		教育総務課 (事務局)	遠山 多恵	教育総務課 (事務局)	藤田 有未子
次 第					
1 開 会				午前10時	
2 あいさつ				市 長	
3 議 題					
① 明治のナイチンゲール大関和について					
② 自校調理校の給食センターへの移行について					
4 その他					
5 閉 会				午前11時30分	
6 会議要旨					
					次のとおり

- 川上委員 大関看護婦会を設立されたと資料にありますが、どこに設立されたのでしょうか。
- 文化振興課
新井担当 東京都内に作られたとされております。
- 渡邊委員 現存しているのでしょうか。
- 文化振興課
新井担当 大正12年の関東大震災で建物は焼けてしまったようですが、その後再建されております。現在どうなっているかについては、確認したいと思います。
- 川上委員 大関和に関する書物は残っていますか。
- 文化振興課
新井担当 かなり多く残っております。
- 川上委員 芭蕉の館に行けば、見ることができますか。
- 文化振興課
新井担当 芭蕉の館にはありませんが、書物は全国各地にあります。国立国会図書館には、和が寄稿したエッセイなど色々と保管されております。
- 川上委員 地元にはありませんか。
- 文化振興課
新井担当 個人で持っている方はいると聞いておりますが、市内の公的機関にはないと思います。
- 川上委員 大田原市の図書館にも書物を置いていただけるといいと思います。
- 文化振興課
新井担当 関連図書については図書館にも配架されておりますが、和が書いた当時のものはありません。
- 市長 ケース内の展示だったとしても、なにか当時のものが展示されるといいかもしれないですね。
- 渡邊委員 せっかくの機会なので、学術的な研究はもちろん重要ですが、それを商業や市の振興へつなげられると良いと思います。文化振興課が市長部局となったので、上手につなげていただきたい。窓口も分かりやすくするなど、スムーズに各分野が連携すると良いと思います。

- 市 長 教育総務課の説明が終わりました。
ただいまの説明につきまして、皆様から、ご感想・ご意見・ご質問等がありますか。
- 川上委員 先日、給食の試食会に参加させていただきました。昔は、センターから運ばれた給食は冷たい・おいしくない、といったイメージがありましたが、実際にいただきましたところおいしかったです。このような試食会などを開催し、昔のイメージを変える必要があると思いました。
黒羽の給食センターは、いつ造られたのでしょうか。
- 教育総務課
黒崎晃一担当 平成14年になります。
- 川上委員 まだ新しい、と言えるのでしょうか。
- 教育総務課
黒崎晃一担当 新しいとは言えませんが、教育委員会で適宜点検・修理をしながら使っております。
- 川上委員 現在の給食センターも老朽化していきますので、市の中央部に移設すること等も検討・想定していく必要があると思いますが、いずれにせよ給食センターの給食がおいしくないといったイメージは変えていく必要があると思います。
- 深澤委員 各学校の給食施設の老朽化などが懸念されるため、給食センターに余力があれば、それを活用していくことは良いと思います。
ただ、説明にありました2段階配送など、細かな部分についても無理や間違いのないようしっかりと計画していただきたいです。
将来的には、少しずつセンター化を進めることになるのかなと思います。
- 小林委員 今の給食センターは1,800食までは大丈夫ということですが、それ以上作ることも可能でしょうか。
- 教育総務課
黒崎晃一担当 多少のゆとりはあります。2時間喫食が可能なのであれば、1,800食より多く作れると思いますが、あまり多くなるとコンテナの置き場がないなど、他の懸念材料が出てきます。
- 小林委員 数年先までの計画について説明がありましたが、それ以降センター方式を拡大する場合は、もう一棟センターが必要になりますか。
- 教育総務課
黒崎晃一担当 10年、20年先になると、現在の給食センターも老朽化していきますので、何かしらの方策を考えていかなければならないと思いま

す。

薄葉小学校、大田原小学校などの比較的給食施設が新しいところで調理をし、そこから他の学校へ配送するような「親子形式」等も考えられると思います。

○渡邊委員

給食センターの給食で育ってきた私としては、「センター給食はおいしくない」といわれると悲しくなりますが、冷めてしまうことで「おいしくない」状態になってしまいますので、温かい状態で運べるような設備や方法に費用をかけていただきたいです。おいしくないというイメージを変えるためにも、保温・保冷は大切です。

また、以前、給食センターが使えなくなってしまい、給食がご飯だけになってしまったことがありました。何か起こったときのリスク管理もしっかりとしてほしいです。

○教育総務課
黒崎晃一担当

非常用の食品については、救給カレーなどを備蓄しておりますが、供給するまでに時間がかかるなどの課題があるところです。

○千本委員

自校給食では、授業中に給食の香りがしてきて食欲が増進されるところがよいと思います。

また、近年アレルギーを持っている児童・生徒も多く、自校給食の方が対応しやすいと思いますが、給食センターの場合はいかがでしょうか。

○教育総務課
黒崎晃一担当

自校の場合は確実に対応しております。センターについても現在は管理栄養士がきちんと把握のうえ対応しておりますが、今後、食数が増えるようであればそのような人員体制も検討すべきところかと思えます。

○市 長

ほかに質問や意見はないようですので、以上で議題を終わります。

○市 長

皆様のご協力のおかげで、滞りなく議事を進行できました。今後も市政に対し変わらぬご理解ご協力をいただけますようお願い申し上げます、議長のご任を解かせていただきます。誠にありがとうございました。では、進行を事務局にお返しします。

○教育総務課長

委員の皆様の貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。

次に、次第4その他に移りますが、皆様から何かございますか。それでは以上をもちまして、第1回総合教育会議を閉会いたします。

閉会 (午前11時30分)